

令和 05 年度		設計書 /		調 査	
ウエルネスタウンみつけ (プロムナード) 維持管理業務委託				設 計	
工 事 番 号		施 工 地			
建委第15号 /		見附市 美里町 地内			
		実 施 ・ 元		変 更	
設 計 額		円		円	
契 約 額 (内消費税額)		円 ( 円 )		円 ( 円 )	
工事・履行日数		工事日数 又は 完成期限 06 年 03 月 31 日		日間 ( 付与日数 完成期限 年 月 日 )	
実 施 (元) 設計概要		ウエルネスタウンみつけ維持管理業務 ①水路内清掃 L=182.5m+131.1m=313.6m、年4回 ②水質維持薬剤補充 N=20kg/缶×5缶×年16回 ③塩素濃度測定 年11回 ④ろ過施設点検業務 年2回 ⑤ピット内排泥作業 年1回		変 更 設計概要	

# ウエルネスタウンみつけ プロムナード維持管理業務委託 仕 様 書

1. 業務内容      ウエルネスタウンみつけのプロムナードⅠ、Ⅱにおける、以下の業務
  - ①水路内清掃     $L=182.5m+131.1m=313.6m$ 、年4回
  - ②水質維持薬剤補充     $N=20kg/缶 \times 5$ 、年16回
  - ③ろ過施設点検業務    年2回
  - ④ピット内排泥作業    年1回
  
2. 実施詳細
  - ①水路清掃は高圧洗浄機等を用い、年4回、最も適切な方法と時期により行うこと。
  - ②水路内に落ちているごみ、落ち葉、泥など水質や循環設備に悪影響を及ぼすものは、作業に当たり除去すること。
  - ③水質維持の薬剤品質は「1級」とし、2人1組で隔週程度に減量分を補充する。
  - ④薬剤の補充時には、水路の循環水により残留塩素濃度の測定を行い、数値が0.1～0.3となっていることを確認する。数値が範囲外であった場合には、次亜塩素ナトリウムの滴下量を調整すること。
  - ⑤ろ過施設点検はⅠ、Ⅱの各循環施設とも年2回実施することとし、実施時期は監督職員と協議のうえ決定すること。
  - ⑥ろ過施設点検の結果記録を作成し、監督職員に報告すること。
  - ⑦ピット内から搬出された汚泥は適切に処理すること。
  - ⑧1日の作業終了後に出た発生材は、現場に存置することなく、作業の都度搬出し、適正に処分すること。
  - ⑨作業を実施する際は監督職員へ事前連絡し、居住者や利用者への影響を最小限に抑えること。
  
3. その他
  - ①住宅等が隣接する箇所の水路清掃は、住宅等への影響を最小限に抑えること。
  - ②必要な手続き等がある場合は、受託者が行うこと。
  - ③水路やろ過施設の異常を発見した場合は、監督職員に速やかに報告すること。
  - ④業務完了時には、以下の書類を提出すること。
    - ・ろ過施設点検結果記録
    - ・「処分伝票」及び「集計表」
    - ・記録写真

総括情報表

実施設計書	
設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	1 実施単価 39 長岡⑦ 0-05. 04. 20 (0) 1 一般土木
当 世 代	
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 ICT3D出来形・納品補正 小型車補正	15 公園工事 11 補正なし 00 なし 00 0 % 03 保証なし 04 10% 21 0%;補正なし 00 なし (対象外等) 00 なし (R02.10.20~) 00 小型車補正なし

# 消費税総括表

( 単位: 円 )

項目	実施		変更(1回目)			変更(2回目)		
	設計	請負	設計	請負		設計	請負	
				合計	増減分		合計	増減分
価格	(1)	(4)	(7)	(10)= (7)*(6)/(3)	(13)= (10)-(4)	(16)	(19)= (16)*(6)/(3)	(22)= (19)-(10)
維持管理業務費								
	-							
	-							
消費税相当額	(2)=(1)*0.10	(5)=(4)*0.10	(8)=(7)*0.10	(11)= (10)*0.10	(14)= (13)*0.10	(17)= (16)*0.10	(20)= (19)*0.10	(23)= (22)*0.10
消費税相当額計	-							
	-							
	-							
委託費	(3)=(1)+(2)	(6)=(4)+(5)	(9)=(7)+(8)	(12)=(10)+(11)	(15)=(13)+(14)	(18)=(16)+(17)	(21)=(19)+(20)	(24)=(22)+(23)
委託費計	-							
	-							
	-							

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。  
※データコード中の“x”は任意の半角英数字（xの数も任意），“n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxx	RRxxxxxxx	TRxxxxxxx	TVJxxxxxxx	TRxxxxxxx	TNNxxxxxxx	TNxxxxxxx	TZPxxxxxxx
資材単価	TZxxxxxxx	Txxxxxxx	TTxxxxxxx	TTxxxxxxx	TMxxxxxxx	MMxxxxxxx	MMxxxxxxx	
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxx	Kxxxxxxx	KExxxxxxx	TMxxxxxxx	TZUxxxxxxx	IMxxxxxxx	MMxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxx	TBxxxxxxx	TCxxxxxxx	IDxxxxxxx	TGxxxxxxx	TQxxxxxxx		
その他	19999001～19999099※	Fxxxxxxx	FXxxxxxxx	Wxxxxxxx	TF-JAxxxxxxx※	TYxxxxxxx		
東京単価	RR9xxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TZ09xxxxxxx	TL09xxxxxxx	MM09xxxxxxx	TQ09xxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。 ※

積算基準 [1 県版]	Sxxxxxxx	SOBSxxxxxxx
積算基準 [2 調査関係]	SAXxxxxxxx	SBxxxxxxx
	SCxxxxxxx	SDxxxxxxx
積算基準 [3 港湾]	SDHxxxxxxx	SExxxxxxx
	SSHxxxxxxx	
積算基準 [4 下水道]	SWGxxxxxxx	

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	SO900※	SO901※	SE918※
名称、労務数量等を設定	SA901※	SA902※	SA910※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxx		

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。 ※

積算基準 [1 一般土木] 全国版	SWBxxxxxxx	設計図書コード	積算基準の表記
	SCBxxxxxxx		WBxxxxxxx
積算基準 [4 公園緑地]	SWGxxxxxxx		CBxxxxxxx
積算基準 [6 機械・電気通信]	SWExxxxxxx		WCxxxxxxx
積算基準 [5 建設機械損料表]	MMJxxxxxxx		WExxxxxxx
			Kxxxxxxx

### 3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。  
積算基準の機械運転単価表に記載のある「機-〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

### 4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「NI 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データー一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データー一覧表に関連情報※が記載されています。  
同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入力資料を参照してください。

- ①本表 1 単価コードの他に記載されている単価コード。
- ②単価コードに単価値が設定されおらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。
- ③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。
- ④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。
- ⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxx, SOBxxxxxxx, SSHxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データー一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1c）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データー一覧表を参照してください。

※本表 5 の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表 5 の④の修正単価については、単価入力データー一覧表金額欄に「\*減額処理\*」と記載されます。

※本表 5 の⑤の修正単価については、単価入力データー一覧表金額欄に「\*単価置換\*」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。  
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について  
「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。  
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目	業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計・予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上		測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない		—	—	—

9. パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について  
パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木  
工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。



# \*\*\*本工事費\*\*\* 工事数量総括表

仮設工における規格・数量は他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

*** 本工事費 ***		費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
自然育成							
自然育成工				式			
水路工				式			
水路清掃工				式			
水路清掃工				m		730	
水路清掃工				m		524	
水質維持薬剤補充				回		16	
濃度測定				回		11	
ろ過施設点検				回		2	
ピット内排泥				回		1	
直接工事費							
諸経費 (率分)							
工事価格							
消費税相当額							
工事費							